



第179号

編集・発行
広島市船越地区
社会福祉協議会
広報部
広島市安芸区船越
五丁目17番12号
☎823-1926

社協 ふなこし



年始のごあいさつ

船越地区社会福祉協議会 会長 福永 稔



新年明けましておめでとうございます。
昨年は新型コロナウイルス感染症もインフルエンザと同じ5類になりました。生活様式も少しずつともにもどりがつてあります。

社会福祉協議会の関係行事・催しなど、諸団体の活動が3年間のブランクを乗り越えるように再開され、活気を取り戻してきました。コミュニケーションもだんだんと取り戻されて、いつもどおりの活動ができるようになりました。
今年も辰年です。「辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年」だといわれています。じっくり構えて大きく前に進むということでしょうか。お互いのつながりを大切に、さらに各行事・催しも創意工夫をして、いままでとはひと味違ったものにしてほしいですね。各団体前向きに大きくはばたいてほしいと思います。
日本が開発した新型コロナウイルスワクチンも使えるようになります。少し明るい見通しができましたが、油断は禁物です。対策はしっかりとする必要があります。
今年も、「いつものスタイルを取り戻す」をモットーに、皆さんと共に頑張っていきたいと思っておりますのでご協力ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



船越地区防犯組合連合会 伊藤 英喜

新年明けましておめでとうございます。
船越地区防犯組合連合会では、海田警察署生活安全課や安芸区役所地域起こし推進課と協力し船越地区の安心安全のため活動しております。

主な活動として、毎月第二・第四火曜日の夜、10町内会を分担して夜間パトロールや海田市駅前やハローズ前などで「全国地域安全運動」一斉キャンペーン、特殊詐欺防止等のパンフレット配布を実施しています。
今後の防犯活動へのご協力をお願いし皆様のご多幸をお祈りいたします。

広島安芸地区更生保護女性会 船越地区代表

大津 久子



更生保護女性会とは、犯罪・非行の未然防止の啓発活動を行い、青少年の健全な育成を助け、犯罪をした人や非行のある少年の改善更生に協力する事を目的とするボランティア団体です。
犯罪や非行のない明るい社会の実現を目指し、犯罪予防活動と、過ちを犯した人たちの立ち直りを支援しています。
また地域の方々のご協力を得て、年2回船越公民館において助け合いバザーを開催し、その収益を活動資金の一部にさせていただきます。
会の趣旨に賛同し入会が増えればとても嬉しいです。

船越カルタ

船越地区民生委員児童委員協議会

朝倉 聖子

船越地区民生委員児童委員協議会で、手作りの「船越カルタ」を作成しました。

船越の文化や歴史をカルタにして紹介しています。遊びながら地域のことをより理解し、地域を愛する気持ちを育む手助けになればと思っています。

小学校・中学校・幼稚園・保育園・児童館・公民館・いきいきサロンを行っている町内会等に配付させていただきました。みなさんで楽しんでいただけたら幸いです。



ふるさとまつりにて



避難訓練と防災講演会

船越学区自主防災会連合会

福永 稔

地震が発生したという設定で避難訓練・防災講演会をしました。

今回は、朝九時に安芸区から避難指示（訓練）が発令され、いつものように町内会長が町民へ伝達するだけでなく携帯メール（広島市の防災情報メール）を使って町民に直接避難指示を出す試みをしました。ただ一部の方だけだったのでこれから防災情報メールを使って避難できるようにしたいと考えています。

寒い中講演が行われました、過去の広島県の災害ビデオを鑑賞し、どのように避難するか考えました。笑いもでて、参加者は退屈しないで講演を聴けたようです。さらに実習としてハザードマップを参考にタイムラインを作成する作業をしました。どのように避難するか？自分がどのように命を守るか？考えさせられる内容でした。



船越町民大運動会

船越学区体育協会 森本 博



令和五年度は色々な行事が復活し始めコロナ禍明けで四年ぶりに町民運動会を開催することができました。

久しぶりなので各町内会より選手を集めるのに町内会長を筆頭に役員の方々が苦勞された開催でした。

六十七回も続いている船越町の一大イベントですので簡単に中止する選択はありませんでしたが町内会長の方々の努力で先ずは午前中のみのスケジュールで十種目の競技を行いました。

次回令和六年度 第六十八回町民大運動会が実現出来るように町民の皆様の積極的な参加を希望します。



四年ぶりの賑わい

船越町女性会 真田 悦子



ウィズコロナ、アフターコロナ時代に突入し外出の機会が増え人の流れも活発になりました。

学び・つながり・笑顔がいっぱいをスローガンの「船越ふるさとまつり」では、船越町女性会のバザー

が四年ぶりに復活しました。

開催までには四年間での支部数の減少や体力的な問題など不安な思いを抱いていましたが、各町内会の皆様に多大なご支援ご協力をいただき、お陰様で盛況に終わることが出来ました。皆様には感謝の念でいっぱいです。

女性会のパワーはまだ健在。人が集い、人と人との繋がりを感しながら、四年振りに船越公民館に賑わいが戻りました。



子ども安全の日

船越地区防犯組合連合会 伊藤 英喜



今から十八年前、矢野西小学校一年女子児童が誘拐される事件があり、翌年から周辺の小学校全児童への注意喚起の為、十一月二十二日を「あいりちゃんの日」と制定されました。

また登下校の児童を地域全体で見守る活動「見守り隊」が結成され、現在は名称が変わり「子ども安全の日」となりました。

船越小学校の全児童が「感謝の言葉と歌」で日頃の活動に対して「ありがとうの会」を開いてくれ感動の一日でした。



愛の灯
社協活動を支える
善意に感謝します

船越地区社会福祉協議会へ、次の方々から、香典返し及び病氣見舞返し等の寄付がありました。お寄せいただきました善意は、地区内の住民福祉増進とコミュニティづくり推進を目的とする事業等に有効に活用させていただきます。

寄付金 (敬称略)

香典返しにかえて

- 金十万円也 一丁目 (西古谷) 澄川 琢磨
- 亡父 史郎 (妻) 澄川美喜枝
- 金一封 四丁目 (竹浦) 井川 多美
- 亡母 繁田 静香
- 金十万円也 四丁目 (引地) 高亀登茂子
- 亡夫 弘明 一丁目 (西古谷) 浦田 昌史
- 亡父 勤 堀本美千代

一般寄付として

- 金五万円也 六丁目 (花都) 菅 英昭
- 亡妻 佳子様のご遺志として
- 金五万円也 南五丁目 (元南鴻治) 高木 武男
- 子ども食堂 指定寄付

(令和五年六月一日から
令和五年十二月二十八日まで)

栄えある受賞

(敬称略)

◎全国民生委員児童委員連合会

会長表彰
功労者 朝倉 聖子

◎広島県献血推進功労者表彰

支部長感謝状 井出上和夫

◎広島県社会福祉協議会会長表彰

功労者 森本 博

◎広島市社会福祉協議会会長表彰

功労者 浦本 俊雄

◎船越地区社会福祉協議会会長表彰

善行表彰 (評議員十年) 浦本 俊雄

(福祉委員十年)

シャルマン 荒木 純子

折り紙で折ったコマです

民生委員児童委員より「赤ちゃん訪問」の際、折り紙で作ったコマをお届けしています。ちよつと回してみても、一歳のお誕生日を迎える頃に一緒に回して遊べる日を想像してホッコリしてもらえたら嬉しいです。

大田 由美子



編集後記

1970年の大阪万博を思い出してみましよう。

実際に足を運ばれた方、いらつしやいますよね。新婚の記念、修学旅行、三波春夫さんの歌、楽しい場面が思い出されることでしょう。

2025年の大阪も盛り上がると思いますね。



赤い羽根 共同募金

目標額

797,000円を達成!



船越地区の人口と世帯

(令和5年10月末現在)

男	5,099人
女	5,224人
計	10,323人
世帯数	5,257